

# お祝い

2016  
広報いしがき  
No.532  
4 月号  
平成28年  
毎月1回発行

今月の主な内容

- まちの話題...2P
- 平成28年度施政方針...4P-11P
- おしらせ...13P
- 教育委員会だより...14P
- 保健だより...15P
- 市民カレンダー...16P

人口と世帯数	
総人口	49,085 (-56)
男	24,509 (-35)
女	24,576 (-21)
世帯数	23,239 (-19)
<small>(平成28年2月末日現在の住民基本台帳・外国人登録人口)</small>	



【祝！南ぬ島石垣空港開港3周年 みんなで踊ろう「おかえり南ぬ島」】  
石垣島が新空港開港に大いに盛り上がった2013年3月7日から3年。あの感動と喜びをもう一度と『祝！開港3周年 みんなで踊ろう「おかえり南ぬ島」』が新栄公園で開催され、会場に駆け付けた300人の市民、観光客全員で新空港開港PRの為に制作した「おかえり南ぬ島/ビギやま商店(さいやま商店 XBEGIN)」を踊り新空港開港3周年をお祝いしました！



**祝** 南ぬ島石垣空港開港 3 周年！  
みんなで踊ろう「おかえり南ぬ島」開催！

石垣島が新空港開港に大いに盛り上がった 2013 年 3 月 7 日から 3 年。あの感動と喜びをもう一度と『祝！開港 3 周年 みんなで踊ろう「おかえり南ぬ島』が市内新栄公園にて開催されました。会場には石垣市出身バンド「きいやま商店」の 3 人も登場し、新曲「誕生日がやって来たワイ！ワイ！ワイ！」を初披露し新空港開港を祝いました。

同イベントに参加した中山市長は「みんなで踊って、3 年前のあの感動をもう一度思い出してください！」と挨拶。今回のメインプログラムでは「きいやま商店」の歌に合わせて会場に駆け付けた 300 人の市民、観光客全員で新空港開港 PR の為に制作した「おかえり南ぬ島／ビギやま商店（きいやま商店 × BEGIN）」を踊り新空港開港 3 周年をお祝いしました！

イベント終了後には参加者全員で人文字の「3」を作り、ドローンを飛ばした空撮による記念撮影が行われました。（表紙写真）

「さんしんの日」350 人が大合奏！

「さんしんの日」（3 月 4 日）、石垣市総合体育館メインアリーナにて「弾き鳴らしようら ばがすいまぬ肝心」をスローガンに第 16 回サンシン大合奏会が行われ、会派や世代を超えたサンシン愛好家 350 人が集合し大合奏を行いました。

このサンシンの日大合奏会は平成 5 年に沖縄本島で始まったことがきっかけで、平成 13 年から石垣市でも開催されています。午後 7 時には時報と共に世界各地同時に「かぎやで風節」が演奏されサンシンの奏でる音色が世界を一つにしました。



東日本大震災犠牲者追悼・復興祈念式が執り行われました

式典には石垣・岩手かけはし交流協会、行政関係者、世界平和の鐘の会、保育園児童ら多くの市民が参列しました。

式典では石垣市混声合唱団が復興支援ソング「花は咲く」を合唱し、被災地へやさしく、そして温かい歌声を届けました。

震災発生時刻の午後 2 時 46 分には全員で黙とうを捧げ、その後参加者全員で平和への思いが被災地に届くようにと色とりどりの風船を大空に向けて放ちました。



全国 B 型肝炎訴訟沖縄弁護団による講演会、無料相談会のお知らせ

沖縄県では、平成 28 年 2 月までに 197 名が訴訟を提起し、153 名が和解しています。石垣島など八重山諸島の方でも、弁護団と相談して訴訟による救済を受けることができます。平成 28 年 4 月 16 日に開催される講演会、無料相談会にご参加ください。

【日時】平成 28 年 4 月 16 日 13:30～講演会（14:30～15:30）

【場所】ホテルグランビュー石垣 【問合せ】うりずん法律事務所 ☎098-851-9930

## ● 特定健診のご案内 ～年に一度は健診を受けて、健康チェックをしましょう～

平成28年度の特定健診は4月1日より受診できます。

○対象者：

国民健康保険に加入している40歳～74歳の方

○個別健診期間：

平成28年4月1日～平成29年3月31日

○健診に必要な物：

国民健康保険被保険者証（受診券一体型）

○費用：無料（特定健診基本検査項目）

・基本検査項目

- ・尿検査・身体測定・血圧測定・血液検査・問診
- ・定期的に通院されている方も特定健診の対象者です。
- ・左記の医療機関以外に、沖縄県内の登録医療機関でも受診できます。

☆ 集団健診は6月下旬から7月までを予定しています。

詳しくは、「広報いしがき6月号」でお知らせします。

『受診券』は被保険者証と1つになっています。  
「被保険者証」を忘れずに！



個別健診を受診できる医療機関は下記のとおりです。（要予約）

特定健診登録医療機関	住所(石垣市)	電話番号(0980)
石垣島徳洲会病院	大浜446-1	83-5507
上原内科医院	登野城548-4	88-7068
大浜診療所	大浜36	87-5093
かりゆし病院	新川2124	83-5600
コーラルクリニック	浜崎町3-3-9	87-5698
下地第2脳神経外科	新川1695-123	88-5150
てるや内科胃腸科	新川127-3	88-1616
仲間内科クリニック	登野城171-6	88-8500
にいむら内科胃腸科クリニック	真栄里243-1	83-7771
博愛医院	大川179-7	82-3170
宮良内科胃腸科医院	新川27	82-4181
やいま中央クリニック	平得120-3	88-7711
よなは医院	新川2287-35	83-4781

【お問い合わせ】石垣市健康福祉センター 電話 0980-88-0089

！ ※注意※ 「個別健診」と「集団健診」の両方を受診することはできません。

## ● 4月1日（金）と4月4日（月）の2日間、市民課窓口時間を延長します

お引越しのピーク時期にあたり、次の内容で市民課窓口業務の受付時間を延長いたします。

当日は、窓口が大変混雑するため、時間にはゆとりをお持ちになり、ご来庁頂きますようお願いいたします。

**場所** 石垣市役所市民課窓口 **日時** 平成28年4月1日（金）、4月4日（月）『午後6時』まで

- 内容**
- ① 住所異動届（転入・転出・転居等）とそれに伴う国民健康保健、国民年金（加入・喪失等）、児童手当等に関する手続
  - ② 住民票等の写し、印鑑登録・証明
  - ③ 離島住民カードの発行申請

## ● 離島割引の還付金申請は4月4日（月）までです

平成27年4月1日から平成28年3月31日までに、離島割引による小児・障がい者割引運賃にて下記の航空路線をご利用された方は、「沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業」による還付金申請が行えます。必要書類をご確認の上、4月4日（月）までに市民課窓口にて申請いただきますようお願いいたします。

**利用路線** 石垣ー那覇間、石垣ー宮古島間、石垣ー与那国島間

**対象者** 搭乗時に ○11歳以下の方 ○身体障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方

- 申請に必要な書類**
- ・搭乗券または運賃種別が記載された搭乗証明書
  - ・離島住民カード
  - ・本人または保護者等の通帳
  - ・運転免許証など申請者の本人確認書類
  - ・印鑑（認印可）
  - ・身体障がい者手帳、療育手帳（障がい者の方のみ）

※期限を過ぎてからの申請は受付できませんのでご注意ください。

【お問い合わせ】  
市民保健部 市民課 交付係 電話：82-1260

## ● 平成28年度 第1回 インターネット公売のお知らせ（納税課）

石垣市が市税の滞納者から差し押さえた財産を、ヤフーインターネット公売システムを利用して公売いたします。

**公売品** バッグ（ミンサー、COACH）、シューズ、切手、八重山民話本

※ 公売品実物をご覧になりたい場合は、下記の石垣市役所内下見会へお越し下さい。

詳細は、石垣市ホームページ 公売情報 又は、下記下見会期間に納税課窓口配布資料等でご確認下さい。

- ・石垣市役所内「下見会」 : 4月11日（月）～4月22日（金）
- ・ネット公売「参加申込」期間 : 4月11日（月）～4月27日（水）
- ・ネット公売「せり入札」期間 : 5月10日（火）～5月12日（木）

【お問い合わせ】  
石垣市総務部納税課  
直通 (0980) 87-9041



# 平成二十八年度 施政方針

石垣市長 中山 義隆

## はじめに

「南(ばい)ぬ島(しま)石垣空港」の開港から3年が経過しつつあり、それ以来、順調な入域観光客数の増加を背景として、本市の地域経済は順調な伸びを示しております。設備投資や新規創業など投資マインドが旺盛であり、金融機関による融資額は高水準で推移しております。昨年は、有効求人倍率も高い水準を維持し続ける中、県内最高を記録した月もありました。昨年12月に公表された民間の調査では、地域の元気指数ランキングにおいて本市が全国市町村で3位となるなど、平成27年度の本市経済は活況を呈しておりました。

この好調な地域経済を維持し、更にその成長力を伸ばしていくためには、新たなステージへとその歩みを進めていく必要があります。

日本全国で多くの市町村が人口減少に悩む中、本市の人口は、昨年7月に4万9千人を突破し、足元では堅調な増加基調にあります。しかし、国立社会保障・

人口問題研究所の試算によれば、現状のまま推移した場合、本市においても2025年をピークに人口減少の局面に入っていくという傾向が示されており、本市のような離島市町村において、人口減少が進んだ場合、商業、医療、福祉等を始めとする都市機能の縮小・撤退による生活利便性の低下等の影響が大きく、また税収の減少による公共サービス水準の低下等を始めとして様々な影響が懸念されます。

このような人口減少の流れを食い止める、持続可能な地域社会を実現するという観点から、平成28年度は、「地域創生」の取組を更に加速させてまいります。平成32年度以降における「市民の希望出生率2.47の実現」と、「転入が転出を上回る状態の維持」という目標を掲げ、まずは、石垣市制施行開始以来初の人口5万人という大台の突破を目指し、市民の皆様と共にその気運を高め、「日本一幸せあふれるまち石垣市」の実現を図ってまいります。

具体的には、まもなく策定予定の「石

## 島の自然環境を守り活かす 「いしがき」

### 1. 環境と風景

本市には世界に誇れる豊かな自然があり、そこには貴重な動植物が生息しております。2年連続で入域観光客数が100万人を突破する中、無秩序な乱開発や環境汚染等から、かけがえのない自然を守っていかねければなりません。平成27年度は、希少野生動植物の保全種と保護地区を指定するとともに、減少傾向にあるヤシガニの保護区を設定致しました。また、名蔵アンパルがラムサール条約登録10周年という節目の年となったことから講演会等記念事業を行いました。平成28年度におきましても、引き続き名蔵アンパルの自然を保全しつつ、適切な利用に向けての管理体制を構築してまいります。

また、本市の優れた観光資源の一つである星空の魅力と価値を向上させるため、国内初の「星空保護区」の認定を目指すことに着手しております。平成28年度は、過剰な夜間照明によって、天体観測への障害や生態系への悪影響等を引き起こす「光(ひかり)害(がい)」について、その対策や啓発活動に取り組み、本市の星空に対する世界基準の評価の獲得を目指してまいります。

インフラ整備においても環境保全の視

垣市地域創生総合戦略」に基づき、本市の豊かな自然資源・環境を活かした新たな産業・雇用の創出を図り、サンゴの養殖・移植やサメ駆除といった自然環境保護や漁場保全の活動を新たに観光プログラムとして創出する事業にも取り組んでまいります。また、教育現場等において地元の将来を担う専門人材の育成・定着や、病児保育や利用者支援の導入など子育て家庭の多様なニーズに応じた支援メニューの充実等にも力を入れてまいります。さらに、首都圏を始めとする都市圏から本市への移住・定住の推進にも新たに取り組んでまいります。庁内に専門部署を新たに設け、移住希望者に対する一元的な情報発信や相談対応等を始め、支援の充実を図るとともに、「地域おこし協力隊」の導入や、首都圏のいわゆるアクティブシニアといわれる高齢世代の移住・定住の受け皿となるCCRCの導入についても検討を進めてまいります。

平成27年の本市への入域観光客数は110万6千人となり、2年連続で100万人を超えました。とりわけ、クルーズ船の入港回数は84回、客数は20万人を超え、共に過去最高となりました。今年も、新たな中国からのクルーズ船を含め、140回程度の寄港という大幅な増加が予定されております。このことから多様なニーズに応えられるしつかりとした受け入れ態勢を構築していくことが重要で

点は重要です。平久保半島東側を通る市道につきましては、西表石垣国立公園に指定されていることから、貴重な自然環境や景観との調和を図るため最小限の整備に抑えるエコロードとして基本構想や基本計画を策定し、市道周辺の自然環境調査を実施致しました。平成28年度は、これらに基づき、実施設計を行ってまいります。

世界規模のアオサンゴ群落が生息する白保の海は、漁業やハーリーなどの地域行事のほか、観光面でも新たな活用が期待されております。このことから、トイレ、東屋など観光施設として必要な施設の整備に向け、既に実施設計を終えたところであり、平成28年度は、建設工事に取り組みでまいります。

八重山地域は、国内最大のサンゴ群落である石西礁湖や、国の特別天然記念物であるカンムリワシ、イリオモテヤマネコ、アホウドリのほか、ヤエヤマヤシ、ハスノハギリ、サキシマスオウノキの群落といった希少な動植物の宝庫で、多様に富んだ世界でも有数の豊かな自然が存在しております。これらを研究・発信する拠点施設として、「国立自然史博物館」の誘致に向け、本市におけるシンポジウムの開催を始め、官民一体となった取組を進めてまいります。

絶海の孤島であるがゆえに世界的にも貴重な固有種が生息している尖閣諸島は、





我が国固有の領土であり、本市の行政区画です。昨年は、中国による領海侵入は常態化し、延べ95隻を数えました。本市としては、国、県と緊密な連携を確保しつつ、尖閣諸島に関する広報・発信の取組を行ってまいります。

環境衛生につきましては、一般廃棄物最終処分場が供用開始から16年が経過し、埋め立ての残余年数が短くなりつつあるとともに、ごみ焼却施設も供用開始から18年が経過しつつあります。平成28年度は、新たな最終処分場及び焼却施設等の整備に向けた調査研究に取り組みでまいります。また、これまで老朽化が著しい火葬場の建て替えを進めてきましたが、「やすらぎの杜いしがき斎場」が竣工間近であり、平成28年度当初からその供用を開始してまいります。

## 「快適で生活しやすいまち」「いしがき」

### 2. 快適・安心

空港機能が新空港に移り3年が経過しつつある旧空港跡地におきましては、既に消防庁舎が移転し、また今後、平成29年度から31年度にかけて、県立八重山病院や石垣市役所の移転が予定されております。現在、いわゆる県道空港アクセス道路の整備が進められており、旧空港跡地においては、今後、様々な施設の建設

を始め、まちづくり発展の大きな可能性があります。平成28年度は、土地区画整理事業の導入に向け、地権者との合意形成を図りながら、土地利用計画を進めてまいります。また、その南側に広がる南（は）大浜（ほ）まき地域におきましては、これまで開発が進み、都市的土地利用が顕著であることから、旧空港跡地を含めたこのエリア全体に対して、用途地域の指定など都市計画を検討し、効率的かつ適正な土地利用を図ってまいります。

道路整備につきましては、旧空港跡地の新八重山病院東側を南北に通る幹線道路に着手致します。平成28年度は、市道認定を行い県道空港アクセス道路から慶（け）田（だ）山（やま）線までの優先区間の実施設計に取り組んでまいります。また、大雨時の冠水が課題となっていた真喜良郵便局から海に下る市道真喜良13号線につきましては、現在拡幅整備に着手しており、平成28年度はそのための用地取得を行ってまいります。宮良小学校東側の縦通りである市道カキナマ線につきましては、新規事業として実施設計に着手してまいります。

日本最南端の重要港湾である石垣港につきましては、安倍晋三内閣総理大臣の施政方針演説にも言及があったように、大型クルーズ船の新しい岸壁の2年後の供用開始に向け、引き続き、国とも連携しながら、埠頭用地の整備に向けた作業

置しているAEDにつきましては、協力事業所が155カ所まで増えたことから、救命率の向上につながっております。地域の防災力の強化につきましては、平成27年度は7カ所の自主防災組織を立ち上げ、全部で43カ所となりました。引き続き、未設置地区における立ち上げを促し、地域の防災力の向上を図ってまいります。消防署伊原間出張所は、開所25年が経過し、施設の老朽化が進むとともに、沖縄県が示した津波浸水想定区域内にあることから、平成28年度から高台への移転作業を進め、北部地域の消防・防災拠点施設の体制整備を図ってまいります。

## 「市民の一人ひとりが輝く」「いしがき」

### 3. 生きがい

希望する全ての市民が安心して産み、育てることができ、環境を整えていくことが重要です。平成27年度に策定した「石垣市母子保健計画」に基づき、平成28年度は、乳児前期に離乳食の相談業務を担う栄養士の2人から3人への体制の充実を含め、乳児健康診査の強化を図ってまいります。また、待機児童の解消につきましては、平成28年度は、新たに6カ所の民間保育所を整備し、保育の受け皿を拡充することにより、平成29年度末における「待機児童ゼロ」の実現を図つ

を進め、アジアにおける国際交流拠点港湾を目指してまいります。同時に、岸壁と市街地を結ぶ道路につきましては、既に設計が終了したところであり、平成28年度は工事を進めてまいります。また、岸壁の整備後を見据え、増加するクルーズ船客の出入国手続きの円滑化等のための大型旅客船ターミナルビルの建設に向けて、沖縄県に協力を求めてまいります。人工ビーチにつきましては、平成27年度にシャワー、トイレなどの付帯施設の整備が済んだことから、平成28年度には一部の供用を開始するとともに、突堤と周辺緑地の整備を進めてまいります。

上水道につきましては、平成27年度に実施した真栄里、登野城地区における配水管工事に続いて、平成28年度は浜崎町地区における配水管工事を実施し、耐震化の向上を推進してまいります。無効水量の低減化に向けては、平成27年度に新川地区の漏水調査を実施したところであり、平成28年度は白保地区において調査を実施し、また配水区域のブロック化実施に向けて調査を実施してまいります。経済活動の基盤である水資源を渇水時においても安定して確保するため、地下水源の開発について検討してまいります。下水道につきましては、平成28年度から川平処理区における汚水管渠の改築工事に着手致します。

地域の安全につきましては、日本最南

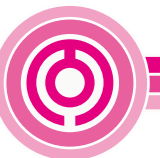
てまいります。また、「放課後児童クラブ」の新設促進、ファミリーサポートセンターの事業拡大など、地域の子ども・子育て支援の事業拡充に向けて取り組んでまいります。

保育の受け皿の拡充に当たって、保育士を始めとする子育て支援を担う人材の不足も課題となっております。その解消に向け、これまで島外からの保育士誘致のための渡航費の支給や、島内での保育士試験対策講座の開催等を実施してきたところであり、引き続き人材確保に向けた取組を進めてまいります。

同時に、子供の貧困についても深刻な状況があります。新たに、子供ケアマネージャーを配置し、学校、家庭、関係機関の連携体制を確保するとともに、学習支援や食事の提供と基本的な生活習慣の改善を行う子供の居場所の設置運営に取り組んでまいります。また、ひとり親家庭に対し、認可外保育施設の利用料の一部補助を引き続き実施することにより、その経済的負担の軽減を図ってまいります。

高齢者が住み慣れた「我が（ばがー）島（すま）」で安心して暮らせるまちづくりを目指して、平成27年度は、高齢者向けの生活支援コーディネーターの配置や介護予防に向けた住民主体の通いの場の設置に取り組んでまいりました。平成28年度は、高齢者が要介護状態になら





ないよう介護予防の重点化と、高齢者が自立した日常生活を営むことが出来るよう生活支援サービスの体制構築に取り組んでまいります。介護保険事業につきましては、平成27年度は、低所得高齢者の介護保険料軽減措置を実施したところであり、平成28年度は、「通い」を中心とした「訪問」や「泊り」を組み合わせた在宅での生活継続を支援する「小規模多機能型居宅介護」について、これまで介護サービス施設がなかった北部地域において新たに整備し、高齢者に寄り添った地域密着型サービスの充実に努めてまいります。

障がい者・障がい児福祉につきましては、平成28年度から「障害者差別解消法」が施行されるに当たり、障がいのある人もない人も共に暮らしやすい社会を目指す啓発活動等の強化を図ってまいります。平成27年度に嘱託職員を配置した「石垣市障がい者基幹相談支援センター」の機能強化に努めてまいります。

また、子供、高齢者、障がい者等の福祉の交流拠点になるとともに、災害時に支援が必要な高齢者や障がい者等の避難所となる施設につきましては、既にその設計を終えたところであり、平成28年度から建設工事に着手してまいります。

健康増進の取組につきましては、「第2次健康いしがき21」を柱に、保健師等による保健指導を始め、生活習慣病の一

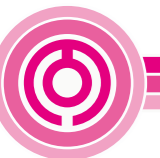
品の開発、ものづくり産業に従事する担い手の育成、焼き物の原材料確保の支援などを実施してまいります。また、パイナップル加工施設の実証的な稼働を開始したところであり、平成28年度はその実証結果を基に、農産物の新たな特産品開発を行う仕組みづくりを推進してまいります。

また、本市の知名度とブランド価値向上のため、原付バイク用の「ご当地ナンバープレート」の作成にも取り組んでまいります。

平成27年度から実施している「やいま石垣さんばしマーケット」につきましては、平成28年度においても、具体的な目標を設定した実証実験を引き続き実施した上で、平成29年度以降の常設化に向けて、基本構想の策定等に取り組んでまいります。また、公設市場のリニューアルについても検討を開始してまいります。

農業の振興につきましては、昨年10月の環太平洋戦略的経済連携協定の大筋合意を受け、本市の農業従事者にとっても経営環境の変化に対応し得る農業経営が求められます。

担い手と農地の問題解決を図る「人・農地プラン」の活用や、農地中間管理事業との連携による遊休地や耕作放棄地の解消により、担い手への農地の集積をより一層推進してまいります。同時に、生産物の高価格での取引を目指し、農水産



次予防に向けた取組等に引き続き力を入れてまいります。

生活困窮者支援につきましては、困窮状態からの脱却を目指して、平成27年度からの新たな取組として一時的な就労の場を提供してまいりました。その中には、一般就労へと移行し、自立したケースもあることから、平成28年度もこれを継続し、自立を支援してまいります。また、家庭の経済的な困窮により、子供の学習機会が損なわれることのないよう、生活困窮世帯及び生活保護世帯の中学生を対象に無料学習支援を平成28年度から新たに実施してまいります。

### 地域の魅力あふれる「いしがき」

#### 4. 活 力

本市のリーディング産業である観光におきましては、その受け入れ基盤の更なる充実を図っていくことが重要です。平成27年度は米原キャンプ場のトイレとシヤワー室を改修しましたが、平成28年度は玉取崎展望台の改修を実施し、観光客の満足度向上に努めてまいります。

スポーツツーリズムの推進につきましては、これまで国内外を問わず、大会や合宿等の誘致活動を行ってまいりました。平成27年度は、U-23サッカー日本代表やサッカー女子日本代表などの合宿、9

物のブランド化や、効果的な販路開拓も併せて、生産から販売まで一体的な取組体制を構築してまいります。

農山漁村の活性化対策につきましては、畑地かんがい施設の再整備地区に、新たに三川地区を追加し、農業所得の向上を目指してまいります。

農地からの赤土流出の防止につきましては、さとうきび収穫後における土地利用の高度化を推進し、甘しよやかぼちゃを中心に輪作による営農対策を実施してまいります。

畜産振興につきましては、子牛のセリにおいて、全国的な子牛不足と枝肉価格の上昇を背景に、過去最高額を記録するなど高値で推移していることから、平成27年度は、緊急優良母牛更新事業において、100頭余りの優良素牛の導入を実施したところであり、平成28年度は、更に約120頭の導入を実施してまいります。また、母牛群の改良を増進し、産地形成に取り組み、生産コストの低減を図るとともに、担い手の育成に努めてまいります。同時に、増頭が急務となつてい

る石垣牛につきましては、100頭規模の肥育牛舎を建設してまいります。

水産業の振興につきましては、災害に強い漁港を目指して、登野城漁港における物揚場の耐震化を図ってまいります。また、民間企業によるアカジン・ミールバ

年目となる千葉ロッテマリーンズのキャンプの受け入れなど、着実な実績を積み重ねてきております。千葉ロッテマリーンズと台湾のラミィゴモンキーズの日台交流戦は、台湾からの応援ツアーが造成されるなど、新たな観光・スポーツ交流の可能性を創出することができました。

今後、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、平成28年度から石垣市体育協会の法人化を行うとともに、民間の活力を最大限に活かしたスポーツツーリズムの推進を図る「石垣スポーツコミッション」の創設に向けた検討を含め、その合宿候補地として受け入れ態勢の整備を図ってまいります。また、平成28年度は、沖縄県中学校陸上競技大会が本市で行われる予定となつており、しっかりと受け入れ態勢を整えてまいります。

スポーツを通じた市民の健康増進、余暇活動の充実のみならず、観光振興にも資する観点から、ゴルフ場は本市にとつて必要なリゾート・レクリエーション施設であると考えております。現在、企業が事業主体となつて、その建設に向けて準備が進められておりますが、本市としては、関係法令に基づき、自然環境にも十分に配慮しながら、その整備に向けて必要な協力をしてまいります。

本市の魅力は、観光、スポーツのみならず、独自性を活かしたものづくりにも潜在しております。平成28年度は、新商

証試験の取組の成果を踏まえ、漁業生産性の向上や漁業経営の安定化を図ってまいります。

水産加工につきましては、ソデイカ、モズク、マグロを活用した新たな加工品製造に着手し、加工製品の付加価値向上に向けて、トップセールスも積極的に展開してまいります。

### 豊かな風土の中で育つ「いしがき」

#### 5. はぐくむ

平成27年度は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、総合教育会議を開催し、石垣市教育大綱を策定致しました。平成28年度は、教育大綱に定めた方針に基づき、重点的な教育施策等を講じてまいります。

地域全体で学力の向上を図る「冠鷲プロジェクト」の取組につきましては、平成27年度の全国学力テストで、小学校算数Aにおける本市の平均が全国平均を上回るなど、その成果が少しずつ現れてきております。平成28年度は、これまでの取組を継続しつつ、現在参加が少ない中学生の団体への取組を更に強化してまいります。また、教育現場に携わる教員を学力先進地への視察研修に派遣し、学力向上や授業改善に係る取組を充実させ、児



童・生徒の学力向上に努めてまいります。本市においては、教育現場を担う人材の育成・定着も課題となっております。現在、本市には教員採用試験対策講座を開設している機関が無く、島外で受講せざるを得ない現状があります。平成28年度から新たに、島内で教員採用試験対策講座を開設し、教員の育成を図るとともに、教育の現場に定着しやすい環境の整備を進めてまいります。

学習内容の定着が困難な児童生徒への支援につきまして、学校教育支援員を派遣する取組を実施してきました。平成28年度は、その増員を図り、児童生徒のそれぞれの特性に応じた指導の充実を推進してまいります。

情報教育につきましては、平成27年度から、小学校用デジタル教科書の整備を図るとともに、ICTを活用した授業への支援を行っておりますが、引き続き授業支援システムの整備を行ってまいります。

不登校の児童生徒への対応につきましては、学校への適応を図るための指導援助を行いながら、保護者と連携を図りつつ、取組を進めてまいります。

学校施設整備につきましては、平成27年度から登野城小学校の建て替えに着手しており、平成28年度内の完成に向け、計画的に事業を進めてまいります。

27年度は映画やドラマなどの誘致・受け入れを行うフィルムオフィスを民間に移管しました。また、県内初の複合型水産加工施設につきましても指定管理者制度を導入し、民間に運営を委託しております。平成28年度も、予算と人員の効率化の観点から、民間委託の積極的な推進を図ってまいります。

自主財源の確保につきましては、ふるさと納税の推進を図っており、昨年9月に実施した返礼の特産品メニューの充実や、寄付と返礼品の選択が同時にできるワンストップ手続サイトの創設等により、対前年度比約7倍の寄付が寄せられております。平成28年度においても、返礼品メニューの更なる充実や、新たに創設が予定されている「企業版ふるさと納税」制度の効果的な活用により、更なる推進を図ってまいります。

「幅広い滞納処分」につきましては、滞納繰越分における平成26年度の市税徴収率は51%に達し、全国的にも困難とされている「50%の壁」を超えました。さらに、現年度分と滞納繰越分を合わせた総計徴収率は、直近2年間で88.9%から94.9%となり、6%の上昇という飛躍的な伸びを実現し、税収入が対前年度比で3億3千万円増となり、初の50億円台を超えました。また、「納めやすい環境づくり」として、キャッシュカードのみで口座振替の申込み手続きが簡単に完



## 人をもてなすふれあいの「いしがき」

### 6. 交流

平成27年度は、姉妹都市提携20周年を迎えた台湾・蘇澳鎮との間で農林水産業、教育、観光交流の3分野における協力覚書を交わし、さらに、「結」の文字を刻んだ記念碑を設置するなど、より一層の親交を確認しました。また、ゆかりのまち提携15周年を迎えた上板町からは、町制60周年式典の中で、これまでの交流に対する感謝状をいただくなど、双方の絆を改めて認識する年となりました。そして、友好都市北上市とはスポーツイベントであるチャレンジデーを通して共に汗をかき、お互いの健闘を称え合いました。さらに、中学生の交流体験学習では、北上市の中学生が初めて本市を訪れました。平成28年度も更なる交流を推進するとともに、相互理解と双方の発展へとつながってまいります。

男女共同参画につきましては、現在、策定作業を進めている「第3次石垣市男女共同参画計画」に基づき、女性の社会参加を促進するために、広報啓発活動を推進し、女性が輝く環境整備に努めてまいります。

また昨年は戦後70年の節目でありました。このことから戦争体験者の講演会や

広島の被爆アオギリ2世の植樹など、平和への取組に力を入れてまいりました。そして、戦争の教訓を風化させず、次世代に語り継ぐため、児童生徒の広島・長崎への平和大使としての派遣や、慰霊の日における式典への高校生の司会起用など、若い世代と共に平和について考える機会を創出してまいりました。平成28年度も継続して平和推進事業に取り組んでまいります。

昨年、国から本市に対して、自衛隊の配備についての打診があったことは周知のとおりです。これにつきましては、防衛省から必要な情報の提供を求めつつ、また市民に対してもその情報をオープンにしながら、議論を進めてまいりたいと考えております。

## 自立した行政運営の実現

### 7. 行財政改革

職員一人ひとりが、最大のパフォーマンスを発揮するためには、その「やる気」を高めることが重要です。各職員の努力に応え、適正な評価を行える人事評価を導入致します。平成27年度に実施した評価基準等の作成や研修の成果を踏まえ、平成28年度からその運用を開始し、適正評価の実現に向け取り組んでまいります。「民間にできることはできる限り民間に委ねる」という考え方に基づき、平成

了する「ページー口座振替」を平成27年度から新たに導入しました。引き続き、税負担の公平性に基づき、税務行政を遂行してまいります。

各種施策・事業を実施するに当たっては、それぞれの整合を図りつつ、計画的に取組を進めていくことが重要です。平成28年度は、本市の最上位計画である総合計画における前期基本計画の目標年度となることから、本計画の総括を行うとともに、新たに平成29年度から5年間の後期基本計画を策定してまいります。

### 8. 予算編成と予算規模

平成28年度当初予算編成に当たりましては、最小の経費で最大の効果を発揮するべく、組織横断的な予算編成に取り組みました。特徴としましては、社会福祉の充実を図るため、民生費は平成27年度比約16億8千万円の大幅な増となる予算額を確保し、一方で将来の負担軽減を図るべく市債を平成27年度比約6億1千万円抑制しました。しかしながら、地方交付税が平成27年度に引き続き減額が見込まれるため、より一層厳しい状況が続いております。

平成28年度は、一般会計が総額26億7,760万円で、平成27年度当初比2.7%の増となっております。主な内訳としましては、総務費23億9,150万2千円、民生費115億9,14

8万5千円、衛生費19億2,408万4千円、農林水産業費18億6,254万5千円、商工費5億3,627万6千円、土木費24億5,537万1千円、消防費5億8,171万5千円、教育費31億7,461万1千円となっております。

特別会計は、総額177億2,702万5千円で、平成27年度当初比6.8%の減となっております。

## むすびに

平成28年度は、私にとって市長2期目の折り返しとなります。市民の皆様と約束したマニフェストにつきましては、これまでの成果と実績を振り返るとともに、「日本一幸せあふれるまち石垣市」の実現に向けて、力強く市政運営に取り組んでいく決意を新たにすることであります。

最後に、市民を始め議員各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の平成28年度の施政方針とさせていただきます。

## ◆平成28年度石垣市まちなか清掃員募集について

### 市民保健部環境課

【趣旨】街中にごみが落ちていない美しいまちづくりを推進するため、定期的な環境美化活動を実施する「まちなか清掃員」を募集します。

【応募資格】清掃員に応募できる要件は、次に掲げる要件すべてに該当する者とします。

- ①石垣市内に住所を有するもの
  - ②年齢が65歳以上のもの
  - ③年収が国民年金満額支給額未満のもの
- 右記要件の他、市長が特に必要と認めるもの

#### ◆活動内容及び活動日時

①主要道路のうち割当箇所の歩道上及び植栽ます等に落ちているごみを拾うものとする。

②収集したごみは、所定の場所まで運び5種分別するものとする。

③その他、美しいまちづくりを推進するために市長が指定した活動。

【活動日時】毎週火曜日と金曜日の午前7時から午前9時までの間の約1時間程度。ただし、年末・年始及び祝祭日を除きます。

【報償金】1日当たり1,000円を支給します。支給日は、基本的に毎月第2・第4金曜日とし、現金を支給します。

【任期】採用決定の日から平成29年3月31日(金)まで

【申込方法】所定の応募用紙に必要事項を記入し、市民保健部環境課窓口にて申込みものとします。

【募集期間】平成28年3月28日(月)から平成28年4月8日(金)まで

(上記期間中の土・日曜及び祝祭日を除く午前8時30分から午後5時15分まで)

【選考及び結果の通知】資格要件等を審査の上、審査結果については後日送付します。

【採用予定数】上限25人を予定しています

【問合せ先】市民保健部環境課  
☎0980-827-12805

## ◆土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧について

### 総務部税務課

地方税法第416条第1項の規定により、平成28年度固定資産税の土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧について、左記のとおり関係者に供します。

【縦覧期間】平成28年4月1日～5月2日まで(土・日・祝日を除く)

【縦覧場所】石垣市役所税務課(窓口14番)

【縦覧できる方】石垣市内に土地・家屋を有する納税者(納税管理)人またはその代理人(持参するもの)印鑑及び本人等を確認できる書類(運転免許証、保険証

又は納税通知書等。代理人の場合は納税者等本人からの委任状も必要です。

【問合せ先】石垣市役所税務課資産税係  
☎0980-8719043

## ◆平成28年度市民防災訓練について

### 総務部防災危機管理室

平成28年度市民防災訓練を4月24日(日)に市内全域で実施いたします。

本訓練は、自宅及び職場等から最寄りの避難場所まで避難を行い、地域の危険箇所等の確認・検証を行い、実際の災害時に迅速かつ適切な避難行動ができることを目的として実施いたします。

訓練当日には、防災無線や広報車からサイレンや訓練放送が流れます。

また、携帯電話には訓練メールが配信されますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【問合せ先】総務部防災危機管理室  
☎0980-8715533



## ◆旧石垣空港跡地周辺の土地所有者の皆様へ

### 総務部防災危機管理室

旧石垣空港跡地は、旧海軍飛行場として使用されていたため、未だに多くの不発弾が取り残されていると懸念されます。

今後、県立八重山病院建設後に、周辺で不発弾等が発見された場合、安全の確保や郡内医療体制の機能保持が保たれなくなる状況が危惧されており、

つきましては、沖縄県が実施している「広域探査発掘加速化事業(不発弾等磁気探査事業)」が、個人負担無しで申請できますので、ご検討のほどよろしく願います。

【問合せ先】総務部防災危機管理室  
☎0980-8715533

## ◆消費生活無料相談のご案内

### 市民保健部市民生活課

消費生活に関する相談(詐欺、多重債務、ご近所トラブル等)について、専門相談員及び司法書士による無料相談を行います。

#### 【相談日】

●消費生活相談員

毎週火・木曜日

●司法書士

毎週金曜日

(但し、「5月(消費者月間)、祝日、年末年始(慰霊の日)」を除く)

【時間】午後一時～午後五時まで

【相談時間】一件当たり30分～1時間程度

【相談会場】石垣市健康福祉センター1階奥にある相談室

※当日は、右の看板が掲示されている場所の近くでお待ちください。

※相談に関しては、直接会場へお越しください。また、相談内容に関する資料などがありましたら、お持ちください。

【問合せ先】市民保健部 市民生活課  
☎0980-827-12533

1人でも乳幼児を保育する(預かる)事業を行う方へ **都道府県知事等への届出が必要になります!**  
これから保育を目的とする施設の開設をお考えの方へ

○届出対象となる1日に保育する乳幼児の数

6人以上

改正

1人以上

これまで1日に保育する乳幼児の数が6人以上の認可外保育施設や認可外の訪問型保育事業(いわゆるベビーシッター事業)を行う場合に、原則、届出が必要でしたが、平成28年4月以降は1日に保育する乳幼児の数が**1人以上**の場合に**届出が必要**となります。(ただし、臨時に設置される場合等は除きます。)

※都道府県等への届出は、平成28年1月から受け付けています。

※詳しくは、沖縄県子育て支援課/TEL: 098-866-2457または石垣市児童家庭課/TEL: 0980-82-1704までお問合せください。



## ● 明和大津波遭難者慰霊祭のご案内

《送迎車両運行コース》

石垣市役所（午後2時）発

八重山平和祈念館前（午後2時5分）発  
（マラリア記念館）

グリーンランド前（午後2時8分）発

マイツバ御獄前（午後2時10分）発

いしなぎや前（午後2時12分）発

旧石垣ケーブルテレビ前（午後2時14分）発

仲道給油所裏（旧発電所裏4号線）  
（午後2時18分）発

たもとストア前 [平得]（午後2時22分）発

旧大松商店前 [大浜]（午後2時30分）発

いっぷく食堂前 [宮良]（午後2時38分）発

白保小学校前 [白保]（午後2時40分）発

慰霊之塔（午後2時50分）着

石垣市では、明和の大津波で遭難された方々のご冥福を祈り、併せて防災意識の高揚を図るため、下記のとおり慰霊祭を執り行います。市民みなさまにおかれましては、お繰り合わせのうえ、ご参列を賜りますようご案内申し上げます。

【日 時】 平成28年4月24日（日）午後3時～

【場 所】 明和大津波遭難者慰霊之塔（宮良タフナー原）

☆当日は左記のとおり送迎車両を運行致しますのでご利用下さい。

（帰りは、逆のコースで運行致します。）

【問合せ先】 市民保健部市民生活課 ☎0980-82-1253



## ● 平成27年度 八重山地区における水難事故発生状況

八重山地区水難事故防止推進協議会・八重山警察署からのお知らせです。

平成27年中は八重山警察署管内において8件の水難事故が発生しました。シュノーケルを使用の際には安全対策五原則を守り、安全安心なマリンレジャーを楽しみましょう。



### シュノーケリングの安全対策五原則

#### ◆浮力の確保

ライフジャケット、ウェットスーツを着用すること。

#### ◆単独で泳がない

バディシステム（二人一組）で海に入ること。

#### ◆自己流は危険

シュノーケリング機材の基本をしっかりと習得してから始めましょう。

#### ◆飲酒・体調不良は事故のもと

飲酒してのシュノーケリングは自殺行為！

#### ◆泳ぐ場所の確認

危険な海域では絶対に泳いではいけません。

発生日	市町村	場所	態様	救助の別
4月14日	石垣市	海上	シュノーケリング	死亡
4月30日	竹富町	海上	ダイビング中	死亡
5月24日	竹富町	河川	トレッキング中	死亡
6月24日	石垣市	プール	遊泳中	意識不明
8月 4日	石垣市	海上	シュノーケリング	死亡
8月13日	竹富町	海上	シュノーケリング	救助
9月13日	与那国町	海上	遊泳中	死亡
不 明	竹富町	不明	不明	死亡

## 平成28年度親子記者募集のお知らせ

全国から9組の親子を募集します。今年の夏、実際に長崎に来て平和への取り組みを取材してみませんか。たくさんのご応募をお待ちしています。

【実施場所】 長崎市内

【実施期間】 平成27年8月8日（月）～11日（木・祝）

【参加費補助】 主催者負担①交通費②宿泊費③取材補助経費

【応募方法】 下記ホームページをご覧ください。

【応募締切】 平成27年5月9日（月）（当日必着）

【問合せ先】 日本非核宣言自治体協議会事務局

☎：095-844-9923

<http://www.nucfreejapan.com/>

## マイナンバー通知カードの窓口交付は平成28年4月28日で終了します

昨年11月に簡易書留で郵送し、不在等の理由により市役所に戻ってきた通知カードの市民課での窓口交付につきましては、4月28日（木）までとなります。まだお受け取りになっていない方はお早めにお受け取りください。

交付期限を過ぎますと廃棄処分となります。また、再交付の場合は手数料が発生いたしますのでご注意ください。

【問い合わせ先】 市民保健部市民課

☎：0980-82-1260

## 卒業、入学・進級おめでとうございます。

期待に胸をふくらませ、希望に満ちた新年度が始まります。子どもたちは、卒業、入学・進級又は実社会へと次の階段を上ります。クラスや先生など、環境が変わりますが、心を新たに目標を掲げ、いろんなことに挑戦し、一生懸命頑張らしましょう。

保護者や地域の皆様へ 新学期となり、子どもたちは、何かと落ち着かない場合もあるかと思います。早く環境になじめるよう家族での会話や支援をお願いいたします。また、小学新1年生が黄色いランドセルカバーで登校します。地域での励まし、自動車等の安全運転にご協力をよろしく願っています。 教育委員会では、次の5つのことを願っています。

### 【確かな学力で「生きる力」をはぐくむ】

#### 1 生活リズムを確立しよう

- ① 睡眠時間を十分にとらせよう
- ② 朝食をしっかりとり登校させよう
- ③ テレビ時間など家庭でのルールを作ろう

#### 2 規範意識、マナーの育成に努めよう

- ① あいさつをしよう
- ② 「マナー」のわかる子を育てよう
- ③ 身の回りの整理整頓をさせよう

#### 3 家庭学習の習慣化を図ろう

- ① 決まった時間と場所で学習に集中させよう
- ② 「読み・書き・計算」など学力の基礎を鍛えよう
- ③ 忘れる前に覚えなおす習慣を身につけさせよう

#### 4 読書習慣を確立し、本に親しもう

- ① 読み聞かせをしよう
- ② お父さん、お母さんが読書する姿を子供に見せよう
- ③ 図書館や本屋に行こう

#### 5 家庭での会話を多くもとう

- ① 家族であいさつを交わそう
- ② 食卓を囲んでコミュニケーション
- ③ 本気でほめ、本気に叱ろう



### 石垣市奨学生・桃原用昇奨学生募集

- 1 募集期間：平成28年4月8日（金）  
～平成28年4月25日（月）
- 2 貸付額：50,000円/月 ※無利子
- 3 お問い合わせ：  
石垣市教育委員会総務課企画調整係  
電話 (0980) 87-5077  
(教育委員会総務課ホームページにも掲載)



### 毎月第3日曜日は『家庭の日』

子どもたちが健やかに育つためには、明るく楽しい家庭が必要です。

家庭の日とは、「青少年を健全に育成するための最も重要な基盤は家庭である。」との観点から、家族みんなが顔をそろえ、子どもたちの健やかな成長を願う日のことです。

日頃、家族の顔を正面から、見ていますか？  
みんなで協力し、家族だんらんの時間をもちましょう。

#### 【各種団体の皆様へのお願い】

『家庭の日』におけるイベント等の開催は避けてください。  
家族で一緒に時間が過ごせるようご協力をお願いいたします。



## 第23回教育実践研究論文表彰受賞

1月30日に公益財団法人日本教育公務員弘済会沖縄支部主催の第23回教育実践研究論文表彰式において、八島小学校小林弘樹先生が「地域における子どもの遊び文化の教材化～体育科におけるミニサバニ乗りの実践～」で優秀賞を、あらかわ幼稚園の池田哲子先生・東嘉彌眞和代先生・仲唐千明先生の3名の共同研究「健やかな心と体を育む保育の工夫～竹馬遊びを通して～」が優良賞を受賞しました。入賞論文は論文集に集録され各学校、関係機関等に届けられます。先生方おめでとうございます。これからも子どもたちのため、よろしく願っています。



## 図書館の寄贈「ちっぽけな元気」



宮家吉弘氏（琉球大学客員教授）から著書『ちっぽけな元気 いいことないけど いいことあるさあ』の寄贈が市内の中学校、高等学校及び特別支援学校に計90冊ありました。宮家先生は、全学校を訪問し手渡しでの寄贈を行いました。SNSの利用が進んでいるが、フェイスツーフェイスが大切。対応いただいた校長・教頭のおもてなしに「訪問して良かったと実感しました」と話されていました。この著書では、人生のどんな場面でも、ちっぽけな元気や勇気を持つことで、また視点を変えることで、前向きに生きることができる。たった一度の人生を自分らしく生きてほしいというメッセージが込められています。宮家先生ありがとうございました。

## 市立図書館からのお知らせ

### ～ 今月の特集展示 ～

一般書 「新生活をはじめよう！」

児童書 「春のおはなし」

郷土書 「沖縄の植物」

### 【開館時間】

平日：午前10時～午後7時 土日：午前10時～午後5時〔月曜休館〕

市立図書館の利用カードをつくるには、以下のいずれかが必要です。

- ・石垣市に住民票があることを証明するもの。  
(住民票の写し、石垣市の住所が記載された運転免許証、健康保険証、離島住民カード等)
- ・石垣市内に居住していることを証明するもの。(賃貸契約書等)
- ・石垣市内で勤務・通学していることを証明できるもの。(勤務証明書、学生証等)
- ・竹富・与那国町民は、役場で所定の申込書の発行を受けご持参ください。

【お問い合わせ】石垣市立図書館  
☎ 83-3862  
ホームページも開設しています。

# 健

あなたの暮らしの  
健康サポート

# 活

## 保健だより

### 『うちは大丈夫? ~子どもの甘い物のとり方~』



石垣市健康福祉センター 保健師 東迎 和美

先日、1歳6か月児健診にいらしたお母さんから相談を受けました。「むし歯が心配なので、甘い物はあげていない。しかし、じいちゃん・ばあちゃんに預かってもらうと、甘い飲み物やお菓子を与えており、むし歯の心配が増している。自分の親なら強く言えるが、旦那の親には気を使って言えないし、おやつ持参で預けるのも気が引ける…」と。この類の話は、皆さんの身近でもよく見聞きする話ではないでしょうか。

実際に石垣市のむし歯の状況を見てみると、1歳6か月児のむし歯有病者率は3.5%（全国平均1.9%）、3歳児では26.7%（全国平均17.9%）とどちらも全国平均より高い状況です。（平成25年度結果より）むし歯の原因は、糖分だけではありませんが、人間にとって甘味は、“本能的に好きな味”なので、早い時期から経験させる必要はないようです。

また、甘い飲み物やお菓子には、結構な量の糖分が含まれており、とり過ぎてしまうとごはん食べない、肥満が心配といった影響も出てきます。大人と違って子どもは、体も小さく機能的にも未完成な状態なので、周りの大人が気を配ってやる必要があります。

食事以外で摂取できる糖分の目安量を以下の表に示しました。

目安量	大人(正常な人)	20g以下
	1~2歳	5g以下
	3~5歳	10g以下
	6~8歳	15g以下

例えば、乳酸菌飲料1本（65ml程度のもの）中に含まれる糖分量は、約8gです。2歳児が1本飲んだとすると、これだけで1日の糖分量を軽くオーバーすることになるのです。糖分量オーバーの日々が続くと、子どもの健全な成長にどんな影響があるかは、想像できることでしょう。

子どもも大人も健康な毎日が過ごせるよう、日々の食生活に意識を向けて、さらに健康になることができれば素敵ですね。まずは、身近な家族の健康から意識してみましよう!!

# セキスイ製 ポータブルトイレ 無償交換 のお知らせ

## 対象製品確認方法

ひじ掛けと背もたれにすき間があります



すき間が  
約10cm  
あり



お問い合わせ

積水化学工業株式会社 ポータブルトイレ回収窓口



# 0120-011-578 (無料)

受付時間

9:00~19:00

※土、日、祝日、年末年始を除く

FAX

0120-231-756(無料)

E-mail

products\_i@sekisui.com

「住所、氏名、電話番号」を書いて送信してください。

所在地

〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17

※お客様からご提供いただきました住所、氏名、電話番号などの  
個人情報は本件の対応以外には使用いたしません

**SEKISUI**  
【製造・販売元】  
積水ライフテック(株)

# 2016 Calendar 4

## 無料法律相談のご案内です。

日常生活の法律問題（土地家屋、金銭貸借関係、遺産相続、離婚等）について、弁護士による無料の相談を行います。

- ◆相談日：毎週水曜日（但し、「祝日、年末年始、慰霊の日」を除く）
- ◆時間：午前9時30分～正午まで ◆相談時間：15分～30分程度
- ◆相談会場：石垣市役所（新庁舎）3階市民相談室 ◆弁護士：安里 剛/屋嘉宗浩
- ◆問合せ先：市民保健部市民生活課 ☎0980（82）1253

日	月	火	水	木	1 金	2 土
3 日	4 月	5 火 ・消費者相談 （健康福祉センター）	6 水 ・法律・行政相談 （市役所） ・両親学級① （健康福祉センター）	7 木 ・2歳2か月児 歯科指導 （健康福祉センター）	8 金	9 土
10 日 ・石垣島トライ アスロン大会	11 月	12 火 ・消費者相談 （健康福祉センター） ・離乳食実習 （健康福祉センター）	13 水 ・法律相談 （市役所） ・両親学級② （健康福祉センター）	14 木 ・人権相談 （市役所） ・1歳6か月児健診 ・3歳児健診 （健康福祉センター）	15 金	16 土 ・9-10か月児健診 ・3-4か月児健診 （健康福祉センター）
17 日 ・家庭の日	18 月	19 火 ・消費者相談 （健康福祉センター） ・妊産婦・乳幼児 保健相談 （健康福祉センター）	20 水 ・法律相談 （市役所） ・両親学級③ （健康福祉センター）	21 木 ・3-4か月児健診 ・3歳児健診 （健康福祉センター）	22 金	23 土
24 日 ・市民防災 訓練 （詳細は12ページ）	25 月	26 火 ・消費者相談 （健康福祉センター）	27 水 ・法律相談 （市役所） ・両親学級④ （健康福祉センター）	28 木	29 金 ・昭和の日	30 土

※上記日程は、予定です。詳しくは関係課までお問い合わせください。

## 健康相談日程

- ・4月 1日・15日 伊原間保健指導所
  - ・4月 7日 登野城漁港
  - ・4月 6日 新栄町公民館
  - ・4月 8日・22日 川平保健指導所
  - ・4月27日 公設市場
- 【問い合わせ】健康福祉センター 電話：0980-88-0088

## 保険相談日程のお知らせ

保険の疑問や不安がある方は相談を。現在加入している保険の内容説明が受けられ、一人では難しい保険の見直しも簡単にできます。家族構成や職業などがかわった時に見直しをすると家計の節約になることもあります。これから保険を考えた方の相談も可能。相談は無料。まずは電話で予約を。

・1月5日～10日 ・1月11日～17日 ・1月20日～22日  
【問い合わせ・予約】 ※保険講座も開催しています。

保険クリニック  
場所：石垣市真栄里103-5（バイパス沿い 真栄里公園南）  
電話：0120-920-559 0980-81-2335

## 国勢調査 2015

調査へのご協力ありがとうございました！！

石垣市人口速報値（平成28年2月26日公表）

◆人口：47,660人  
（H22：46,922人 / 738人増）

\*男性 23,691人

\*女性 23,969人

◇世帯：20,532人  
（H22：19,212世帯 / 1,320世帯増）



※上記の各数値については速報値であり、確報値ではありません。